

加古川東高校 CAN-DOリスト

	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、ALTの説明を理解し、ALTの指示に従って活動することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っていることについての説明を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な自己紹介をすることができる。 ・日常生活の出来事や、自分の感情や感謝の気持ちなどを、準備しなくても簡単な表現で述べるができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、イラストなどの補助を用いて理解することができる。 ・すでに習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の趣味や好き嫌いを、簡単な単語を使って書くことができる。 ・辞書を使えば、簡単な内容の日記や、自分の経験を短い文で書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な表現を使って短い文で書くことができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、授業で聞くALTの説明を半分程度理解することができる。 ・すでに習った少し長い英文を聞いて、内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて、述べるができる。 ・身近な話題について、準備をしたうえで、簡単なスピーチやプレゼンテーションをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、流れを理解しながら、内容を整理することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などの内容を理解し、概要や要点を理解することができる。 ・すでに習った英文を、感情を込めて聞き手に内容が伝わるように音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの出来事、趣味、場所など、自分に直接関係があることならば、簡単な説明文を書くことができる。 ・将来の夢や現在の高校生活の様子やこれまでの思い出などに関する文を書くことができる。 ・簡単な表現を使って、個人的な内容(メール、招待状など)や、写真、事物の説明文を書くことができる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、授業で聞くALTの説明を60～70%程度理解することができる。 ・初めて聞く音声教材の内容を何度か聞けば60～70%程度理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が聴いた音楽や観た映画などについてであれば、自分の考えや感想などを述べるができる。 ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べたり、友人と情報を交換することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のキーワードを探し、それを手がかりに各段落の内容や筆者の主張を60%～70%程度理解できる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のトピックセンテンスやメインアイデアを理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりした内容に関して、簡単な単語を使って、感想や意見を短く書くことができる。 ・身近な話題に関して、簡単な理由を示しながら、賛成・反対の意見を書くことができる。 ・自分のやりたいことや学びたいことの志望動機や説明を書くことができる。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、授業で聞くALTの説明を80%程度理解することができる。 ・海外ニュースや映画・ドラマなどを聞いて、映像を参考にすると内容を部分的に理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会問題について、意見や論点を整理しながら、自分の考えを主張することができる。 ・身近な問題について、友人の意見やプレゼンテーションを聞いて、内容について簡単に質問をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的最長い説明、評論、物語、随筆などを読み、全体から筆者の主張や論旨を80%以上理解することができる。 ・社会的な問題に関する連続した複数の段落から構成される英文を読み、各段落の内容を理解し、英文の流れを把握することができる。 ・概要や要点を把握するために流し読みをしたり、自分が欲しい情報を拾いながら目的に応じて読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文と文を and, but, because などをつないだり、時間、場所や条件などを追加しながら、正確な情報を備えた文を書くことができる。 ・新聞記事や自分が観た映画に関して、自分の意見や感想を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容に関して、概要を書くことができる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、身近な話題なら、日常生活での会話をほぼ理解することができる。 ・英語で行われる授業や発表会に参加して、身近な話題であれば発言内容をほぼ理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し長めの読み物や記事を読んで、内容を大まかに説明することができる。 ・友人のスピーチやプレゼンテーションを聞いて、概要を理解したうえで、意見を述べたり、質問を投げかけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的最長い説明、評論、物語、随筆などを読み、自分の意見と比較することができる。 ・社会的な問題に関する複数の英文を読み、内容の共通点・相違点を理解することができる。 ・レポート作成やプレゼンテーションのため、インターネット、雑誌、新聞から必要な情報を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた資料や図表に関して、適切な説明文を書くことができる。 ・目的、原因、結果、仮定などを示しながら、明瞭でわかりやすい内容の文章を書くことができる。 ・根拠を示しながら、複雑な文構造を含んだ、つながりのある文章を書くことができる。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションやディベートで、身近な話題であれば、長い話や複雑な議論の流れを60～70%理解することができる。 ・海外のニュースなどを聞いて、何度か聞くと、内容を60～70%程度理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントなどを用いて身近な問題についてプレゼンテーションをすることができる。 ・身近な社会問題について、準備をした上で、簡単な議論をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な問題に関する比較的最長い英文を、知らない語句を推測したり、背景知識を活用しながら、理解することができる。 ・日本の英字新聞(The Japan Times/The Japan Newsなど)の記事を読み、論点や根拠を明確にし、自分の意見と比較しながら批判的に読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筋道だった議論を展開しながら、自身の感情や体験を含んだ文章を書くことができる。 ・情報をまとめながら、それに対する自分の考えを効果的に書くことができる。 ・幅広い語彙や複雑な文構造を使いながら、まとまりのある文章を書くことができる。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションやディベートで、長い話や複雑な議論の流れを60～70%程度理解することができる。 ・社会的な問題に関する講演会に参加して、比較的最長い話の大まかな内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で扱ったテーマをもとに、自分なりの新しい視点を加えて、プレゼンテーションをすることができる。 ・自分の発表に対して、聞き手からの意見を聞きながら反論・同意を根拠とともに論理的に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な問題に関する英語のホームページを読んで、80%以上理解することができる。 ・英語の長編小説などの文芸作品を味わいながら読むことができる。 ・英語の雑誌や新聞(Newsweek/TIMEなど)の記事を読み、論点や根拠を明確にし、自分の意見と比較しながら批判的に読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明瞭で説得力のある論理展開があり、自分なりの表現を含みながら、読み手に効果的に伝わる文章を書くことができる。 ・社会的な問題に関して、説得力がある文章を書くことができる。 ・複数の視点を持ち、自分の意見や新しいアイデアを提案し、読み手が十分に理解できる文章を書くことができる。